

◆ 申請書の確認（第12号様式）

公共下水道施設築造工事等承認申請書の確認は次による。

- (1) 施工場所
始点と終点が記入されているか。
- (2) 目的
番号を○で囲み、
 - ・ 開発行為等及び設計協議の場合は、○環創管保第○○○号
 - ・ 宅地造成工事は、許可番号○規第○○○号
 - ・ その他については具体的目的
が記入されているか。
- (3) 施工場所の種類は、該当するものを□で囲まれているか。
- (4) 施設の内容
工種ごとに形状寸法、数量が記入されているか。
なお、取付管及び本管については、管種が記入されているか。
- (5) 工事期間
着手予定及び完了予定年月日が記入されているか。
- (6) 施工者
会社の所在地、会社名、代表者名、電話番号、担当者名（個人の場合は、住所、氏名、電話番号）が記入されているか。
横浜市一般競争入札有資格者の場合は「業者コード」、横浜市排水設備指定工事店の場合は「指定コード」が記入されているか。
- (7) 添付図書
①付近の見取図（案内図）、②平面図、③縦横断面図、④構造図（特殊構造図）、⑤道路掘削跡路面復旧工事履行誓約書、⑥排水設備（水洗便所改造）計画確認申請書の写し等（添付図書一覧表を参照）が添付されているか。
- (8) 備考
用地について処置を必要とする場合は、備考欄に下記の要領で記入されているか。
 - (ア) 道路の占用
 - (イ) 法河川及び準用河川の占用
 - (ウ) その他の公共用地の占用
 - (エ) 公共下水道用地
 - (オ) 区分地上権の設定

添付図書一覧表

根拠 規程	図書の種類	縮尺	明 示 す る 事 項
規則	付近の見取図 (A-3、4版)	1/2500 以上	方位、道路及び目標となる建造物、施工箇所を赤色で明示する。 原則として、地形図もしくは明細地図の写しを添付する。
規則	平 面 図	1/500 ～ 1/200	① 新設・撤去の排水施設の位置、管径(mm)、管種、勾配(%)、及び延長(m)。延長は小数点以下1位まで記入 ② 既設排水施設の位置、管径、勾配 ③ 管きよの記号(号線番号) ④ 現況地盤高(m)及び計画地盤高(m) (小数点以下2位まで記入) ⑤ 凡例 本管、人孔。雨水ます、集水ます、取付管、接続ます(浸透接続ますを含む)、U型、L型、LU型、LO、石積等を表示 ⑥ 官民境界線、建築物、敷地の出入り口、道路幅員等
規則	縦横断面図	縦 1/100 横 1/500	① 管きよの記号(号線番号) ② 管径、管種、勾配、管基礎延長(号線間距離、人孔間距離は小数点以下2位まで記入) ③ 流速(m/s) 流下量(m ³ /s)、流出量(m ³ /s) (小数点以下3位まで記入) ④ 現況地盤高、計画地盤高、土かぶり、(m;小数点以下2位まで記入)、管底高、追加距離(m;小数点以下2位まで記入) ⑤ 流入関係

		<p>流入管きよは半円（下流方向に向かって右側から流入する場合は右半分、左から流入する場合は左半分）で位置を明示し、号線番号、管径及び管底高を記入</p> <p>⑥ 人孔及び集水ます 位置、号線毎の番号、種別、深さ（m；小数点以下3位まで記入） 組立人孔については、メーカー名を記入</p> <p>⑦ 放流水面の最高水位、高水位、低水位及び平水位（m；小数点以下2位まで記入）</p> <p>⑧ 横断面図は、取付管、横断暗渠等について明示する</p> <p>⑨ 地下埋設物 種類、規模、管径、埋設深さ（m；小数点以下2位まで記入）</p> <p>⑩ 平面図、断面図その他詳細図</p> <p>⑪ 取付管については、横浜市下水道局設計標準図の取付管布設標準断面図により下記の表示をする</p> <p>a 敷地及び道路の地盤高及び官民境界線</p> <p>b 接続雨水きす、接続汚水ます、接続ますの別及びその大きさ</p> <p>c ますの上、下流の管底高及び土かぶり</p> <p>d 取付管の延長（接続ますの下流側管口より本管の中心までの長さ）及び管種、管径、勾配</p> <p>e 接続しようとする本管、土かぶり</p>
規則	構造図	管渠、取付管、人孔、雨水ますの平面図、断面図及び詳細図
規則	官民境界図	道路及び水路境界調査図の写し 下水道管理設位置を赤色で記入

			(境界査定を要する場合は、原則として承認申請時までには査定が完了していただかなければならないが、やむを得ず遅れる場合は、遅くとも工事着手までには終了させなければならない。)
要綱	道路掘削跡路面復旧 工事履行誓約書		
要綱	公図(写)※		開発区域線及び下水道管理設位置を赤色で記入
要綱	流量計算書※		下水の排除方式により合流式、分流式の様式で排水面積、流出量、管径、勾配、流速及び流下量等の一覧表の作成
要綱	排水区画割平面図※		<ol style="list-style-type: none"> 1 前項の流量計算書と比較できる地形図を使用 2 計画排水区域 3 細別した区画割線 4 計画管きよ及び流水方向 5 号線番号及び面積(ha:小数点以下2位まで記入) 6 主要箇所の地盤高(m:小数点以下1位まで記入)
要綱	排水設備(水洗便所改造)計画確認申請書(写)		排水設備(水洗便所改造)計画確認申請書の写しを添付する。ただし、写しの添付が困難であると本市が認める場合は、接続ますの大きさ、取付管所要径、所要深さの確認ができる仮平面図、仮縦断図の添付をもって、これに替えることができる。
要綱	直接放流に関する意見		土木事務所直接放流に関する意見書の交付を受けた場合は、その写しを添付する。
要綱	舗装構成図		断面図に明記することにより省略可

(注) ※印は、取付管工事等軽微なものについては省略することができる。